

表1 扇出土遺跡一覧表(1)

遺跡名 文献番号	檜扇	扇子	出土 遺構	出土 位置	扇出土 遺構の時期	掲載 番号	扇骨長 (cm)	扇骨幅 (cm)	扇骨1 本の厚 (cm)	扇以外の出土遺物	黒色・赤 色土器・ 木器の有 無	扇樹種	遺跡の性格					
興福地遺跡 文献27		3本	SE3	井戸底	12世紀初	165~ 167	(28.60)	1.20	0.30	干押木、爪、板状木製品、山茶碗 碗・皿、美濃須賀産小型片口壺・ 甕破片、白磁碗、土師器皿、伊勢 型織	白黒の セット山 茶碗	トウ ヒ属	荘園関連施設					
柿田遺跡 文献32	1枚		SD208		7世紀中~ 11世紀前半	6342	(26.00)	(4.00)	0.60	形代(人形、剣形、馬形)、斎 串、火付け木、箸、杓子状木製 品、農具、火きり臼、鞍、皿、曲 物、建築部材、須恵器、灰釉陶器		-	荘園管理者の居住 域、条里集落					
		1本	NR41		11世紀後半 ~13世紀 中	6343	(24.20)	2.00	0.20	形代(刀形)、火付け木、糸巻、 箸、曲物、漆器、土師器甕、須恵 器、灰釉陶器壺、白磁壺		ヒノキ	屋敷地					
杉崎廃寺 文献85	3枚		包含層		8世紀末 ~9世紀 初頭	170~ 172	23.50	4.00	0.40	-		ヒノキ	古代寺院					
平城宮第 1次大極 殿地域 文献65	4枚		SB7802	柱抜 取痕 跡の 埋土。	天平勝宝5 年以降に 廃絶。	10	30.40	1.8~3.0	0.16	木筒、横櫛、人形、鳥形、刀形、 匙、匙形木製品、杓子形木製品、 曲物、折敷、方形鉢、土師器(暗 文有り、灯火器)、須恵器、墨書 土器、転用硯、漆付着須恵器、刻 印土器、土鏝14点	無	ヒノキ	南面築地回廊上に 建設された第I期 の東棟。第II期の 宮殿建設に先立ち 撤去される。					
	1枚					11	(11.60)	2.10	0.18		無	ヒノキ						
	2枚		SD5505	-	平安時代	14	17.10	1.8~3.4	0.13	小円板、土師器(螺旋・斜放射暗 文)、須恵器、転用硯	無	ヒノキ		東外郭にある基幹 排水溝に東方の第 2次大極殿地域か ら注ぐ東西溝。水 流激しい。				
平城京左 京一条三 坊 文献64	1枚		SD650	A(下 層)	平安時代 初期	124	(15.90)	2.60	0.25	大型人形、人形、物忌礼、刀形、 鎌形、矢形、鳥足形、火燭宝珠形 木製品、車輪形木製品、櫛、箸形 木製品、曲物、折敷、挽物、杓 子、匙形木製品、糸巻、紡錘車、 物差し、横櫛、臼形木製品、箱、 几脚、下駄、鳥絵のある板、車 輪、琴柱、弓、火鑽臼、木杵状木 製品、土師器、須恵器、黒色土 器、灰釉陶器、緑釉陶器、硯、土 馬、模型土器、銭貨	黒色土器	ヒノキ	東三条大路東側溝					
	1枚					125	(16.70)	2.20	0.10			ヒノキ						
	3枚束					126~ 128	(8.80)	1.40	0.10			ヒノキ						
平城京左 京二条二 坊・三条 二坊 文献63	11枚束		SD5100	3層 (炭 層下 の木 屑層)	C期 奈良 時代中頃 729~745 年頃	190	32.50	3.60	0.20	木筒(年紀は神亀2年(725)~天平 11年(739))、墨画板、土師器、 黒色土器、墨書土器、暗文土器、 製塩土器、須恵器、奈良三彩陶 器、陶硯、多量の土師器の灯明 器、ミニチュア土器、木製品(刀 子鞘・柄、紡輪、糸巻、匙形、杓 子、曲物、柄杓柄、漆容器、横 櫛、縦櫛、丸鞆、鉈尾、人形、鳥 形、馬形、牛形、車輪形、舟形、 陽物形、鋤形、鋳形、刀子形、鋸 形、斎串、筆管、算木、木筒形、 独楽、賽子、琴柱、火鑽板、剃り 抜き箱、巻胎漆器)、和同開珎5 点、銅丸鞆、銅鬚、銅人形等、埴 塙、羽口台、ガラス小玉鍍型、鉈 滓、獸骨、砥石、水晶・石英・琥 珀・瑪瑙片	黒色土 器、暗文 土器	ヒノキ	二条大路南濠状 遺構。左京二条二 坊五坪の宅地、推 定藤原麻呂(兵部 卿)邸からの仏会 における万灯供養 などに用いられた ものを一括投棄と 推定。木筒38,449 点出土。					
	7枚束。 1枚に 「大宅 黒大 実」の 墨書有					191	29.30	2.90	0.20			ヒノキ						
	1枚					192	(17.70)	2.40	0.20			ヒノキ						
	1枚					193	35.30	4.20	0.20			ヒノキ						
	4枚束					194	33.10	4.20	0.10			ヒノキ						
	7枚束					195	(10.50)	1.70	0.20			ヒノキ						
	6枚束					71	20.00	2.70	0.10			ヒノキ						
	2枚束 (1枚に 墨描き 有り)					72	19.00	3.00	0.20	「泰身万歳福」と刻んだ曲物、日 本最古の絵馬、樓閣山水図板絵、 墨画板、木筒(年紀神亀5年が1 点、天平3~8年)、土師器、須恵 器、暗文土器、製塩土器、墨書土 器、転用硯、佐波理写し、木製品 (刀子柄、漆工具、紡輪、糸巻、 匙形木製品、杓子、割物鉢、曲 物、丸鞆、鉈尾、横櫛、算木、木 筒形、物指、賽子、琴柱、人形、 馬形、鳥形、刀子形、刀形、鉈 形、斎串、剃り抜き箱)、和同開 珎2点、銅丸鞆、銅環等、羽口 台、鉈滓、獸骨、砥石、琥珀片		ヒノキ		二条大路北濠状 遺構。左京二条二 坊五坪の宅地、推 定藤原麻呂(兵部 卿)邸からの廃 棄。木筒35,211点 出土。				
	2枚束					73	19.60	2.40	0.10			ヒノキ						
	6枚束					74	13.70	2.30	0.10			ヒノキ						
	1枚					75	15.80	2.50	0.20			ヒノキ						
	1枚					76	25.30	2.50	0.20			ヒノキ						
	1枚					SD5310	木屑層	C期 奈良 時代中頃	5	21.10		1.50		0.20	漆紙文書、木筒(年紀は天平8 年)、匙、刀子形、鋸形、土師 器、須恵器、鉄刀子		ヒノキ	SD5300と門を挟ん で対称の位置にあ る濠状遺構。木筒 727点出土。
	1枚					SE5220		E,F期 奈 良時代後 半から末	-	-		-		-	土師器、墨書土器、須恵器、土 馬、木製品(刀子、曲物、曲物底 板、挽物皿、杓子、斎串)	有(煤付 着土師器 椀)	ヒノキ	左京三条二坊八坪 の敷地の東北隅に ある井戸
7枚束		SE5140	下層	F期 奈良 時代末頃	25	(27.50)	2.20	0.25	宝亀7年(776)の紀年木筒(荷札 木筒)。墨書土器「官厨」。土師 器、黒色土器、灯明器、須恵器、 口縁部打欠く壺L(2点)、土 馬、木製品(刀子柄、椀、横櫛、 曲物底板、斎串、釣瓶)	黒色土器	ヒノキ	太政官厨家。左京 三条二坊七坪の敷 地の中央にある井 戸						

表2 扇出土遺跡一覧表(2)

遺跡名 文献番号	檜扇	扇子	出土 遺構	出土 位置	扇出土 遺構の時期	掲載 番号	扇骨長 (cm)	扇骨幅 (cm)	扇骨1 本の厚 (cm)	扇以外の出土遺物	黒色・赤 色土器・ 木器の有 無	扇樹種	遺跡の性格
平城京左 京二条二 坊十二坪 文献68	1枚		SD03 二条 大路北側 溝	B期 (新溝)	奈良時代 後半	21	(5.30)	1.90	0.20	付札・荷札木筒、横櫛、陽物形木 製品、刀子柄、糸巻、へら状木製 品、火鏝臼、曲物、漆付木製品、 土師器、須恵器、獸脚形土製品	無	-	二条大路北の十二 坪は築地塙で区画 され奈良初頭から 平安初頭の宮外官 衛、離宮、寺院。
平城京左 京五条二 坊十四坪 文献67	5枚		SE03	-	8世紀末	14~18	24.60	末幅2.6 本幅1.9	0.10	横櫛、斎串、刀子鞘、独楽、漆 器、曲物、つるべ、捨皮、炭、種 子(桃、梅、くるみ)軒瓦、土師 器、須恵器、三彩陶器、銭貨、碁 石、ガラス玉	漆器	-	三彩、碁石、ガラ ス玉、有脚円面 硯、風字硯、形象 硯出土。
	1枚	-		19		(18.30)	(1.90)	0.10					
平城京八 条一坊十 四坪 文献66	3枚		SE2020		奈良時代 前半	13	28.00	末幅4.5 基幅1.3	0.15~ 0.2	縦櫛、曲物容器、柄杓、方形の折 敷、箸、モモの種子90点、平城宮 土器Ⅱ~Ⅴの土師器皿C、黒色土 器	黒色土器	ヒノキ	官衛風の配置をも つ建物群
平安京右 京三条一 坊六・七 町跡-西三 条第(百 花亭)跡- 文献34	6枚重ね て「奈 尔波 都」の 墨書有		井戸 470(池250 を造る前 に埋める)	木枠内	9世紀初頭 から中葉 (平安京 I期中~ 新)	木1~6	24.50	末幅3.0 基幅1.6	0.10	木筒、斎串、横櫛、棒状製品、杓 子形、箸、曲物、松明の付木、瓢 箆、土師器、黒色土器、須恵器、 緑釉陶器、灰釉陶器、製塩土器、 墨書土器	黒色土器	-	右大臣藤原良相の 邸宅「西三条第」 北東部。池出土遺 物は9世紀後半代 の貴族生活を示す 好資料。木筒、二 彩土器、製塩土 器、墨書土器、緑 釉陶器出土。墨書 の中には仮名文字 が含まれる。灰釉 陶器底部に「太 一」の墨書。水晶 製経輪、黒色土器 の鉄鉢形鉢出土。
	4枚まと まって 出土(小 型品)	2層				木192 ~195	23.80	末幅1.7 基幅1.0	0.20			-	
	6枚まと まって 出土(中 型品)	3層				木196 ~201	25.90	末幅3.0 基幅1.8	0.20			-	
	3枚(大 型品)	3層				木202 ~204	33.60	末幅3.2 基幅1.5	0.20			-	
	5枚まと まって 出土	3層				木205 ~209	16.60	基幅2.0	0.30			-	
	1本		2層	木210	21.70	1.00	0.30	-					
平安京左 京四条一 坊 文献86	1本	SE1	SE1	中層	平安時代 末	W12	(14.70)	1.20	0.40	土師器、人面木札		-	四条坊門小路北の 藤原国明(白河法皇 の近臣)邸推定地南 西限
	1本	Pit4				-	鎌倉時代	L57~ 62	(18.30)			0.90	
鳥羽離宮 文献33	小型品 4本東 大型品 4本東		北大路溝 跡(SD4)		平安時代 後期11世 紀末~12 世紀頃	2	(19.00)	1.00	0.40	木筒、人形、櫛、漆器椀、玉、陽 物形、下駄、土師器、須恵器、陶 器、瓦器、中国製白磁・陶器		スギ	田中殿地区金剛心 院内の九鉢阿弥陀 堂と推定
						3	34.00	1.50	0.40				
矢倉口遺 跡 文献43	1枚親骨		SE05	Ⅲ層 (中 層)	9世紀中葉 ~10世紀 初頭。	W12	22.4	2.4	0.25	横櫛、斎串、物差、尺、曲物、種 子、土師器坏(90枚以上)、須恵 器、瓦器、富寿神寶、刀子、鎌	無	-	大規模な倉庫群の 検出。木沓、尺、 増扇、墨書土器、 円面硯、緑釉陶器 出土。東海道の要 衝に所在する、規 格性をもつ官衛的 遺跡群。
	1枚親骨	W13				(14.8)	2.6	0.25	-				
	9枚閉じ た状態 で出 土、1枚 親骨	W14親骨				25.6	2.1	0.25	-				
		W14				24.8	2.3	0.1	-				
北萱遺跡 文献44	1本		B2地区包 含層(旧 河道の上 層)		7~13世紀	28	(22.1)	2.6	0.6	舟形、刀形、下駄、棒状木製品、 へら状木製品、笄塔婆、曲物、 鋤、田下駄、櫛、須恵器墨書土 器、畿内産黒色土器、近江型黒色 土器、瓦器碗、緑釉陶器、灰釉陶 器、青磁、白磁、鉄製刀子、素文 鏡	黒色土器	スギ	北川の旧河道。
大蔵司遺 跡-浦堂 地区C地点 文献18	1枚(小 型品)		溝6	-	奈良時代 後半から 平安時代	73	(12.20)	2.20	0.20	横櫛、人形、刀形、鋤形、斎串、 木筒、木札、盤、曲物、折敷、 沓、下駄、鎌柄、棒状具、串、燈 火具、榎、火付木(200点以上)		-	遺跡北約500mに式 内社神服神社、南 約1kmに嶋上郡衛跡 がある。畿内小社 の国家祭祀を行っ た菰川か。
砂入遺跡 文献82	1枚		SD02・ 03、SD04		8世紀後半 から9世紀 初頭	339	20.10	2.00	0.30	人形、馬形、斎串、木筒、付札、 曲物、木皿、須恵器、墨書土器、 土師器	無	スギ	袴狭遺跡北にある 祓所。木筒、腰帶 金具出土。袴狭遺 跡からは銅印、八 稜鏡、緑釉陶器が 出土している。
川岸遺跡 文献81	1枚		SD01	-	8世紀末~ 9世紀前半	216	(20.60)	3.10	0.10	木筒、斎串、人形、馬形、独楽、 算木、曲物、折敷、糸巻、杓子、 箸状木製品、木履、緑釉陶器、土 師器、墨書土器	-	ヒノキ	第2次国府。祓 所。
御蔵遺跡 文献28	1本		SE201		10世紀(平 安時代中 期前半)	133	23.80	1.05	0.30	黒色土器、土師器、須恵器、緑釉 陶器、土鍾	黒色土器	ヒノキ	金属製帯金具、転 用硯、墨書土器出 土。官衛的性格を 持つ建物。

表3 扇出土遺跡一覧表(3)

遺跡名 文献番号	檜扇	扇子	出土 遺構	出土 位置	扇出土 遺構の時期	掲載 番号	扇骨長 (cm)	扇骨幅 (cm)	扇骨1 本の厚 (cm)	扇以外の出土遺物	黒色・赤 色土器・ 木器の有 無	扇樹種	遺跡の性格
三田谷 I 遺跡 文献46、 47		1本	木製品集 積遺構		奈良・平 安時代	14	(15.40)	1.60	0.40	呪符木簡、木筒状木製品、笏、人 形、舟形、刀形、陽物、弓、栓状 木製品、箱状木製品、木鏝、糸巻 具、案・机状木製品、剝物盤、曲 物、下駄、火鎖具、建築部材、五 輪塔、宝篋、石製紡錘車、砥石、 須恵器、製塩土器、帯金具、和銅 開珎、緑釉、赤色塗彩土師器、赤 色塗彩暗文入坯・高台坏、墨書土 器、硯、土馬	赤色塗彩 土師器、 赤色塗彩 暗文入 坯・高台 坏	-	文字資料の処理機 関(公的施設)。 1997, 98年調査の SD6からは「麻奈 井」「上井」郡名 「神門」の墨書須 恵器、木簡に郷名 「八野」「高 岸」、赤彩土器多 数出土。SK62井泉 から内外赤彩土師 器碗1点出土。多 量の土師質土器、 白磁出土。
御殿・二 之宮遺跡 6次 文献29	1枚		河道		奈良～平 安時代	46	(31.00)	3.80	0.60	木筒、荷札状木製品、横櫛、絵 馬、人形、馬形、鳥形、舟形、武 器形、陽物、齋串、棒状木製品、 下駄、杓子、浮子、曲物、人面墨 書土器、土師器、須恵器、灰釉陶 器、万年通宝、鍬	無	-	国府の境の(道饗 祭に類する)祭祀 を行っている。遠 江国府か。
伊場遺跡 文献80	1枚		大溝 ハ 2W-IV		9世紀～10 世紀	157	28.70	1.60	0.20	木筒、人形、舟形、齋串、曲物、 有孔板、挽物盤、織機具、横櫛、 槽、權、下駄、柄杓柄、須恵器、 土師器、灰釉陶器、人骨、動物骨 (牛、馬、鹿)	内面赤彩 土師器、 内面赤 彩・煤付 着土師器	ヒノキ	敦智郡衙。唐三彩 陶枕、緑釉陶器、 鍍銅製壺鈴、記年 名・郡符・文書・ 帳簿・放生会・呪 符木簡、絵馬、人 面墨面土器、陶 馬、風字硯(朱墨 痕、墨痕有)、鍔 帯金具・石帯出 土。
中村遺跡 文献37～ 39	9枚		a2区SD01 (幅4mの 区画溝)	下層 上部	平安時代 前半 (9・10 世紀)	187- 1～9	21.20	2.50	0.10	曲物、土師器、須恵器、灰釉陶器	土師器有 台皿、坏 身、鉢内 外面に赤 彩	ヒノキ	敦智郡衙関連。木 簡出土。
中保B遺 跡 文献52	1枚		SX03(豪 族層居宅 近くの水 路SD01最 下層)	4層	7世紀中頃 ～9世紀中 頃	4047	(26.60)	(3.20)	0.20	木筒、人形、馬形、船形、箸、紡 錘車、火切臼、盤、刀子柄、暗文 土器、転用硯、「案調」「津三」 などの墨書土器、赤彩土器	赤彩土器 5個体以 上(8～ 9世紀)	-	越中国府と10km離 れ水上交通拠点。 船着場、倉庫群造 営。国府関連遺跡 や砺波郡衙の出先 機関か。緑釉陶 器、暗文土器、帯 金具、木簡、暗文 土器、墨書土器、 製塩土器出土。
		4050				27.30	2.20	0.40	-				
	1枚	4051				35.40	4.00	0.15	-				
北高木遺 跡 文献19	1枚		SD100		8～10世紀	1426	17.60	1.00	0.15	木筒、付札状木製品、版木状木製 品、縦櫛、尺、靴、人形、馬形、 舟形、鳥形、琴形、鐵形、杓子、 土師器、須恵器、「介」などの墨 書土器、人面墨書土器	無	-	越中国司に属する 官の牧の地、西大 寺領中野荘か。
磯部カン ダ遺跡 文献25		10本束	南北方向 大溝 (SD16)		平安時代 (8世紀末 ～10世 紀)	47～50	28.10	1.1～2.3	0.20	横櫛、75点以上の齋串、人形、鳥 形、火鎖杵、曲物、箸状木製品、 施釉陶器、製塩土器、須恵器、土 師器、49点以上の墨書土器 「魚カ」「大野」など、刀子、銅 銭、砥石、土鏝	無	-	紀年銘木簡。船着 き場状凹地有り。 官衙的性格が強い 遺跡
千木ヤシ キダ遺跡 文献24	1枚(10 文字以 上の墨 痕。転 用木簡 か扇面 経か)		SE02(井籠 組井戸)	井戸 底	平安時代 (10世 紀)	SE02-1	(20.40)	(1.15)	-	井鏝めの祭祀具(人形、刀形、齋 串)、建築廃材、黒色土師器、須 恵器、墨書土器「魚」2点	9世紀後 半代の黒 色土師器 混入	-	「魚」の特定字句 墨書。多量の皇朝 銭、越州窯青磁、 緑釉陶器碗出土。 中心的建物に頻繁 な地鎮祭祀。
戸水C遺跡 文献31	5枚(要 無し)		SE1111	9層	平安時代 前期(9世 紀末～10 世紀)	134～ 138	(18.20)	2.30	0.35	柄杓、曲物、木皿、齋串、箸状木 製品、土師器、須恵器(蓋、坏、 碗、盤、双耳瓶)、墨書土器	無	スギ	漆紙文書、「津」 の墨書。緑釉陶器 唾壺、獸脚付円面 硯出土。港湾施設 的性格の強い遺 跡。
寺家遺跡 8、 9、10		6本束	溝か川跡		11世紀		36.50	1.70	0.25	人形、齋串、木製盤、土師器、須 恵器		スギ	国家的祭祀が行わ れた遺跡。古代神 祇信仰に関連する 遺跡。「司館」 「官厨」墨書。三 彩、銅鏡、銅鈴、 鉄鐸、ガラス埴 塙、製塩土器出 土。牛馬歯骨、土 馬出土。

表4 扇出土遺跡一覧表(4)

遺跡名 文献番号	檜扇	扇子	出土 遺構	出土 位置	扇出土 遺構の時期	掲載 番号	扇骨長 (cm)	扇骨幅 (cm)	扇骨1 本の厚 (cm)	扇以外の出土遺物	黒色・赤 色土器・ 木器の有 無	扇樹種	遺跡の性格
私田柵跡 II区画施設 文献1	3枚(同 一個 体、要 無し)	-	SX1192最も古い櫓 状建物の 南西L字 形溝。外 郭北門付 近。		9世紀初	15、 16、17	13.20	2.40	0.20	斎串、篋、鋤、横槌、楔、挽物 皿、曲物蓋、須恵器坏、土師器坏 (墨書、内面黒色処理)、土師器 甕、転用硯	須恵器坏 内面に 墨、土師 器坏(内 面黒色処 理)、漆 器皿	-	創建9世紀初頭、終 末10世紀後半の私 田柵。政庁、出土 木簡から、国司が 駐在し、兵士また は鎮兵が配備され ていた。天平宝字 三年(759)完成の雄 勝城か。外郭北門 正面のSD1145から 絵馬出土。
	1枚	-	SL1035外 柵南門西 の河川跡		9世紀初～ 9世紀後半	37	(23.40)	0.20	0.40	斎串、曲物底板、木錘、須恵器 坏、土師器坏、支脚	土師器坏 (内面黒 色処理)	-	
	1枚	-				38	(13.40)	(1.70)	0.40			-	
	1枚	-				39	(14.80)	2.20	0.20			-	
厨川谷地 遺跡 文献2	1枚		甲A地点 LR45水辺	III層		100-7	(13.00)	2.30	0.50	木簡、墨書土師器坏、へら書土師 器坏、須恵器(坏、甕)、灰釉陶 器碗、土師器灯明皿、内黒土師器 坏	内黒土師 器坏	スギ	
	1枚		甲A区532 埋没旧河 道湧水点 (SD445下 部)	III層	9世紀後半 から10世 紀前半	100-8	29.20	1.80	0.30	呪府木簡、題籤軸木簡、木簡、刀 子形、斎串、箸、下駄、曲物、 楔、篋、漆書漆器椀、漆器(椀、 盤)、内黒土師器、土師器(坏、 鍋、甕)、土師器坏内漆、須恵器 (坏、蓋、壺、甕)、転用硯、墨 書土師器坏、へら書土師器坏、土 師器坏灯明皿、鉄滓	内黒土師 器、漆器	スギ	私田柵という城柵 官衙に附設された 律令祭祀の場とし て機能。
樋口遺跡 文献3	10枚束		ST30(捨て 場)		平安時代 (9世紀後 半)	55～64	28.80	3.30	0.40	斎串、ヤス状製品、木札状木製 品、アカスクイ状木製品、楔状木 製品、棒状木製品、把手、曲物、 割物、篋、土師器(坏、高坏、 甕、壺)、砥石	土師器坏 油煙付着 20点(灯 明用)	スギ	『日本三代実録』 にある「野代宮」 近く。湧水地点の 祭祀場
古志田東 遺跡 文献93	3枚束		河川跡(大 きく蛇 行、船着 場2つ)	II～ IV層	9世紀後半 ～10世紀 初頭	8～10	25.30	2.00	0.30	木簡61点、弓、修羅、鎧、箸状木 製品、物指し、曲物、木錘、挽 物、赤焼土器(酸化焼成)、土師器 坏、須恵器坏、墨書土器、赤焼土 器に柿洪施塗	無	スギ	古代置賜郡内の有 力豪族の居館。
市川橋遺 跡第1～4 次 文献90	1枚		SD5021河 川跡		8世紀代か ら9世紀初 頭前後	557	(32.40)	2.30	0.50	斎串、横櫓、人形、馬形、舟形、 刀形、櫛、弓、つけ木、糸巻、物 差、漆篋、杓子状木製品、箸、高 坏状木製品、下駄、弓、土師器 (坏・碗・耳皿・蓋・壺・鉢・ 甕・甕)、須恵器(坏・碗・鉢・ 双耳坏・蓋・提瓶・瓶・壺等)、墨 書土器、人面墨書土器、漆付着 土器、刻書土師器、刻印須恵器、漆 書土師器、灰釉陶器、緑釉陶器、 硯、瓦、羽口、埴塙、黒色土製 玉、土錘、土鈴、紡錘車、石帯、 卜骨、骨角製品	土師器 (坏・ 碗・蓋・ 壺・耳 皿)へら ミガキ黒 色処理	ヒノキ	木簡『杜家立成雑書要 略』、漆紙文書、花 卉双蝶八花鏡、竹 製横笛、奈良三彩 小壺、緑釉碗・唾 壺、土鈴、埴塙、 刀子、鉄、石帯、 クルリ、弓出土。 国司クラスの上級 官人の館、国衙を 中心とした地方都 市と推定。
	1枚		SD5055河 川跡		9世紀代後 半から10 世紀初頭 前後	585	(6.20)	(2.70)	0.30	木簡、人形、木刀、箸、つけ木、 土師器、須恵器、赤焼土器、漆付 着土器、手捏土器、墨書土器、刻 書土器、人面墨書土器、灰釉陶 器、緑釉陶器、硯、転用硯、瓦、 土製円板、埴塙、羽口、石製紡 錘車、卜骨	土師器 (坏・ 碗・耳 皿)へら ミガキ黒 色処理	モミ属	『杜家立成雑書要 略』は国司や鎮守 府官人ら携行、ト ネリなどの持ち帰 りなど私的な伝 来。
市川橋遺 跡26～29 次 城南 地区南東 ブロック 文献53	1枚		SX1600東 西方向河 川跡	c層	8世紀後葉	1612	(4.80)	1.10	0.20	木簡、人形、鐵形、刀形、船形、 横櫓、下駄、漆器、挽物蓋、箸状 製品、火鑽臼、へら状製品、錘、 篋、漆紙文書、人面墨書土器、製 塩土器	漆器	-	
	1枚		SD1616東 西大路東 道路南側 溝	d層	8世紀後葉	1648	35.40	3.60	0.20	木簡、絵馬、人形、挽物皿、曲 物、箱、錘、栓、土師器(坏・ 甕)、須恵器(坏・甕・ち長頸瓶・ 瓶)、墨書土器、人面墨書土器、 灰釉陶器、紡錘車、刀、刀子、獸 脚		-	絵馬、横笛、ササ ラ、人面墨書土 器、製塩土器、漆 紙文書、帯金具出 土。
	1枚		SD1522	1層	9世紀中葉	1725	(9.50)	3.50	0.10	木簡、絵馬、斎串、錘、曲物、挽 物、土師器(坏・甕)、人面墨書土 器、墨書土器、須恵器坏、灰釉陶 器、刀子	須恵器坏 内面煤付 着、漆器	-	
市川橋遺 跡25～29 次 城南 地区北 西・南東 ブロック 文献54	1枚		SX2333		-	1695	(25.20)	2.80	0.60	-	-	ヒノキ	
	1枚		100区D106	3層	-	1816	23.50	1.80	0.30	-	-	ヒノキ	漆紙文書、緑釉陶 器、製塩土器、人 面墨書土器出土。
	1枚		SD2234	2層	-	1926	(14.00)	1.50	0.30	-	-	ヒノキ	

表5 扇出土遺跡一覧表(5)

遺跡名 文献番号	檜扇	扇子	出土 遺構	出土 位置	扇出土 遺構の時期	掲載 番号	扇骨長 (cm)	扇骨幅 (cm)	扇骨1 本の厚 (cm)	扇以外の出土遺物	黒色・赤 色土器・ 木器の有 無	扇樹種	遺跡の性格
山王遺跡 多賀前地区 文献89	1枚		SE1606	4層	10世紀前葉	217	(26.00)	2.00	0.30	斎串、土師器(坏・高台坏)、墨書土器「西曹司」、須恵器(坏・長頸壺)、赤焼土器(坏・皿・高台坏・高台皿)、墨書土器、灰釉陶器、瓦	土師器坏・高台坏の内面にヘラミガキ後黒色処理	モミ属	緑釉陶器、八花鏡、帯金具、銅鏡、石帯、漆紙文書、人形、馬形、立体蛇形、呪符、人面墨書土器などの出土。国司などの上級官人の館と推定。市川橋遺跡と一連の遺跡。
	1枚		SD172(SX10)東西大路北側溝	D期	9世紀前葉	218	(8.50)	2.50	0.30	土師器坏・壺、須恵器坏、墨書土器、緑釉陶器碗	土師器坏内面にヘラミガキ後黒色処理	スギ	
	(1枚)			D期	9世紀前葉	221	(18.00)	2.50	0.50			ヒノキ	
	1枚		SD173(SX10)東西大路北側溝	6期	10世紀中頃	219	(5.50)	1.70	0.30	土師器坏、須恵器坏、墨書土器、灰釉陶器碗、緑釉陶器碗	土師器坏内面にヘラミガキ後黒色処理	サワラ	
	1枚		SD2000河川跡(南北大路に並行)	9層	9世紀中葉	220	(8.10)	(0.80)	0.20	土師器(坏・長頸壺・壺)、須恵器(坏・長頸壺・壺)、墨書土器、人面墨書土器、土師器坏1点内外面に油煙付着、灰釉陶器碗、緑釉陶器碗	土師器坏の内面・長頸壺の内外面にヘラミガキ後黒色処理	ヒノキ	
	(1枚)		SK410東西大路下			222	(11.00)	(2.00)	0.40	土師器、須恵器、瓦、挽物(盤・椀)、曲物		ヒノキ	
	(1枚)		SD1740(柵に並行する溝)			223	(8.00)	(1.50)	0.30			モミ属	
大坪遺跡 第2次 文献41		1本	SG1河川跡。掘立柱建物跡群そばの投棄場D7グリッド	5-7層	9世紀後半	37-112	8.00	1.40	0.40	斎串、下駄、折敷、曲物、赤焼土器坏、土師器、須恵器、墨書土器、刀子	土師器(内黒)外面に墨書	-	自然地形に制約された立地条件で政治的目的をもった計画集落。
荒田目条 里遺跡 文献17	1枚		第3号溝跡(運河)		9世紀	124-2	27.10	2.80	0.20	曲物		ヒノキ	郡府木簡、種子札、人形、絵馬、人面墨書土器出土、土馬。磐城郡内の有力氏族が関係。
的場遺跡 文献79	2枚		湿地A	黒シミ砂層	8世紀前半~10世紀前半	208、209	(19.20)	1.50	0.40	斎串、櫛、舟形、箸形、糸巻、琴柱、權、編針、浮子100点、須恵器、土師器、赤彩土師器、管状土錘8,600点、大型有溝石錘、製塩土器、漆付着土器、墨書土器330点	赤彩土師器	-	漁業や漁獲物の製品化の管理。内水面を利用する流通の經由地。帯金具、太刀足金物、木沓出土。組織的に漁業を行う。
	1枚	210				(0.93)	1.20	0.40	-				
中倉遺跡 文献60	2枚		川跡	川の落ち際遺物集積区	9世紀後半	356	22.4	1.80	0.30	木簡、斎串、馬形、紡輪、木錘、盤、曲物、漆器、付木、土師器、須恵器、転用硯、製塩土器、墨書土器、土管・土錘	無台漆器盤	-	沼垂郡の物資の集積地点・起点
船戸桜田 遺跡2次 文献61	1枚		川跡	10~13層	9世紀後半~末	620	16.45	2.40	0.15	木簡、船形、馬形、斎串、漆器盤6点、盤63点以上、曲物、焼印14点(盤、蓋、曲物)、土師器、須恵器、墨書土器、転用硯、人面墨書小壺	漆器盤	-	請求文書出土。川の蛇行部に墨書土器や祭祀具が集中して出土。律令祭祀が行われていた。
	1枚	621				15.20	3.45	0.20	-				
曾根遺跡 I 文献72	2枚		61N9	砂丘端泥炭層	9~10世紀	6、7	16.30	3.30	0.20	下駄、曲物、柄杓、火鑽、箸状木製品、土師器、須恵器	黒色土器	-	文字の無い荷札出土。郡衙か港湾事務所・税関に類似の施設。
	1枚	8				27.50	3.10	0.10	-				
牛道遺跡 文献70	2枚		SE184	1層	9世紀末~10世紀初頭	43、44	(13.70)	1.40	0.10	蓋、曲物、火鑽棒、土師器(無台坏・壺・鍋)、黒色土器無台碗、墨書土器、タール・煤付着土器、須恵器(坏・壺)	黒色土器碗、漆器蓋	ヒノキ	北東2.5kmにある小丸山遺跡からは100点を超える墨書土器、緑釉陶器が出土。
田伏山崎 遺跡 文献76		1本	沢地区北自然流路SD1077蛇行部川底	1層	10世紀前葉~11世紀前葉	21	(14.90)	1.50	0.30	八鏡、棒状木製品、土師器無台碗(漆付着)、須恵器瓶、腰帯石錘、墨書土器、墨書のある須恵器小壺	土師器無台碗(漆付着)	スギ	平安時代の祭祀を行う場。官人が祭祀に関わった。木簡、緑釉陶器、製塩土器出土。沢地区南S113周辺から6世紀後半の黒色処理の土師器が出土。
		1本	32L7	VIII c層	平安時代の遺物を含む包含層	26	(19.90)	1.80	0.20	緑釉陶器、黒色土器、製塩土器、二次焼成を受けた小型壺、火鑽皿	黒色土器	スギ	



表6 扇出土遺跡一覧表(6)

遺跡名 文献番号	檜扇	扇子	出土 遺構	出土 位置	扇出土 遺構の時期	掲載 番号	扇骨長 (cm)	扇骨幅 (cm)	扇骨1 本の厚 (cm)	扇以外の出土遺物	黒色・赤 色土器・ 木器の有 無	扇樹種	遺跡の性格		
一之口遺跡東地区 文献69		1本	SD603河川 跡		平安時代 後期	66	(23.30)	2.60	0.60	下駄、曲物底板、土師器、黒色土 器	黒色土器 4点	スギ	「高有私印」銅印 が出土した江向遺 跡と平行する時期 に當まれ、何らか の関係があると推 定される遺跡。		
		1本				67	(19.20)	2.10	0.40			スギ			
		1本	SD1' 河川 跡	2層	平安時代 11世紀	314	(18.20)	2.00	2.50	呪符、櫛、人形、刀形、舟形、ミ ニチュア櫛、斎串、杓子、弓、曲 物、コモツ子、漆器、桙、火鑽 板、火鑽棒、土師器、黒色土器、 タール・煤付着土器、須恵器、灰 釉陶器	黒色土器 碗13点 (内黒、 暗文)、 漆器皿3 点	スギ			
		1本				316	(37.40)	2.80	0.50			スギ			
		1本				356	(13.80)	1.80	0.40			スギ			
		2本	SD1' 河川 跡	5層	平安時代 11世紀	454、 455	31.20	1.70	0.30	舟形、物差、下駄、柄杓の柄、曲 物、火鑽棒、砧、コモツ子、漆 器、挽物、土師器、黒色土器、須 恵器	黒色土器 碗(内 黒、内外 黒、暗 文)5 点、漆器 皿3点	ヒノキ 属			
	3本	459、 460、 461				(27.40)						1.60	0.40	-	
西鴨地遺跡 文献35	1枚		自然流路 (河道)	VI層	8世紀中葉 ~10世紀 末	403	(23.6)	1.4	0.2	横櫛、土師器、須恵器、黒色土 器、緑釉陶器、製塩土器	黒色土器	ヒノキ	緑釉陶器、製塩土 器、帯金具出土。 官衙関連遺跡。		
鴨部・川 田遺跡Ⅱ 文献21		4本束	SD1069		平安時代 末	2661	(19.4)	1.6	0.2~ 0.3	土師器	無	ヒノキ	-		
鹿田遺跡 第1次調 査 文献20		1本	井戸24		平安時代 末	-	-	-	-	浮子、曲物		スギ	藤原氏殿下渡領の 鹿田庄か春日井神 社領の荒野宅。		
		1本				-	-	-	-		スギ				
小倉畑遺跡 文献22	3枚(同 一)		溝状遺構	-	9~10世紀	469~ 471	30.30	3.30	0.30	横櫛、付け札状木製品(ササラ か)、曲物、土師器、黒色土器、 須恵器	黒色土器	カヤ	帖佐郷の中心地。		
黒谷川宮 ノ前遺跡 文献56	1枚 未製品		SR1001南 北方向自 然流路	第7層	9~11世紀	1809	39.8	末幅4.9 基幅1.5	0.2~ 0.4	串形木製品、曲物、漆器、内外 赤彩土師器皿、土師質土師鍋、黒 色土器、製塩土器、墨書土器、青 磁	赤彩土師 器、黒色 土器、漆 器	ヒノキ	板野郡街想定地。 阿波国府と讃岐国 に向かう南海道要 衝の一つ。8から9 世紀は官衙、中世 は屋敷地。緑釉陶 器、円面硯、青 磁、製塩土器出 土。		
	13枚束 閉じた 状態で 出土		SR1002東 西方向自 然流路	-		1979~ 1991	28.3	末幅3.8 基幅2.7	0.15	人形、齋串、串状木製品、赤彩土 師器坏	赤彩土師 器	ヒノキ			
史跡出雲 国府跡 大舎原地 区 文献48、 49		4本束 (墨痕 有)	4号井戸 (庇付掘立 柱建物1号 建物：国 司館に付 属する)	8層下 層(井 戸枠上 面を覆 う土)	11~12世 紀	29	(20.0)	1.2	0.2~ 0.4	箸、板状木製品、棒状木製品、須 恵器、曲物、土師器、白磁、丸 瓦、ガラス小玉	内面黒色 土師器、 漆膜(黒 に赤で書 文)	スギ	大舎原地区は国司 の館と考えられ、 堂田地区は東に隣 接する。遺跡の北 西に真名井神社が ある。木簡、緑釉 陶器、墨書土器、 円面硯、朝鮮半島 系陶磁器、擬漢式 鏡、ガラス小玉出 土。奈良時代末か ら瓦葺き建物が造 営された。玉造関 係、金属製品生産 関係遺物出土。		
		1本				30	(15.9)	0.75	0.2			スギ			
		1本				31	(16.0)	0.8	0.2			スギ			
		1本				32	(15.3)	0.8	0.2			スギ			
史跡出雲 国府跡6 堂田地区 文献50	3枚		12号井戸	中層 (4・5 層)	平安時代 後半	22-1~ 3	(14.5)	1.4	0.5	箸状木製品、漆器、土師器皿、土 師器鍋、黄釉陶器、種子(モモ、 ヤマモモ、ウメ、オニグルミ)、 獣骨(イノシシ、シカ)	漆器	スギ			
	1枚	22-4				(6.9)	1.3	0.3	スギ						
	1本	22-5				(9.1)	0.7~0.9	0.2	-						
		22-6				(8.3)	1.0	0.3	-						
	1本														
観音寺遺跡 文献57~ 59	5枚(小 型)		7区SD1004	-	9~10世紀	2869	19.5	1.8	0.2	板状木製品、黒色土器、土師器	黒色土器	スギ	阿波国府内で廃棄 された堆積した自 然流路。勸籍木 簡、物忌札、銅 印、緑釉陶器、墨 書土器、銚子出 土。		
	1枚		SR3001南 区(03-8)	V	8世紀後半 ~9世紀前 半	159	(6.5)	(1.7)	0.2	円筒状人形、剣形、紡織具形、木 札、斎串、下駄、曲物、棒状祭祀 具、桙状木器、部材、鋤、馬鍬、 土師器、黒色土器、墨書土器	黒色土器	-			
	3枚	212				(23.7)	1.7	0.3	-						
	3枚		SR3001南 区(04-2)	II	中世	601	(18.7)	(1.4)	0.2	人形、斎串、木札、箸、棒状祭祀 具、紡織具、曲物、土師器、黒色 土器、土鏝、動物遺体(イヌ)	黒色土器	-			
	2枚		SR3001南 区(05-1)	III	10世紀前 半~11世 紀初頭	757、 758	30.5	1.5	0.4	人形、鳥形、刀子形、剣形、斎 串、下駄、棒状祭祀具、榎、横 櫛、糸巻横木、杓子、箸、織機、 曲物、馬鍬、腰掛、台座、棒卷 棒、瓦、須恵器、土師器、黒色土 器、赤彩土師器碗、墨書土器、土 師器羽釜、土鏝、砥石、動物遺体 (ウマ、ウシ、イヌ)	赤彩土師 器碗、黒 色土器	-			
	1枚	759				(10.1)						(1.6)		0.2	-
	1枚	760				(9.5)						1.7		0.3	-
	1枚	761				(5.1)						1.5		0.2	-
	1枚		SR3001南 区(05-1)	IV	9世紀後半 ~10世紀 前半	876	(24.0)	2.3	0.2	横櫛、斎串、人形、鳥形、刀子 形、木札、棒状祭祀具、箸、火付 棒、曲物、挽物、俎、籠、木鏝、 土師器、須恵器、墨書土器、土鏝	無	-			
	1枚		SR3001南 区(05-1)	V	8世紀後半 ~9世紀前 半	924	31.7	4	0.4	横櫛、琴柱、人形、刀形、紡織具 形、鳥形、舟形、斎串、木札、柄 杓、杓子、箸、棒状祭祀具、曲 物、挽物、木鏝、紡織具、馬鍬、 柄、土師器、須恵器、墨書土器、 動物遺体(ウマ、ウシ、イヌ)	無	-			

表7 扇出土遺跡一覧表(7)

遺跡名 文献番号	檜扇	扇子	出土 遺構	出土 位置	扇出土 遺構の時期	掲載 番号	扇骨長 (cm)	扇骨幅 (cm)	扇骨1 本の厚 (cm)	扇以外の出土遺物	黒色・赤 色土器・ 木器の有 無	扇樹種	遺跡の性格
観音寺遺 跡文献58、 59	1枚		SR3001南 区(05-2)	Ⅲ	10世紀前 半~11世 紀初頭	1272	30.2	1.4	0.2	横櫛、人形、刀形、剣形、鐺形、 矛形、紡織具形、陽物形、木札、 下駄、斎串、棒状祭祀具、箸、籌 木、柄杓、杓子、匙、紡織具、留 針、曲物、槽、剝物、挽物、栓、 馬鐙、木錘、横槌、編棒、鍬、鳴 鏝、部材、板材、榑卷棒、土師 器、土錘、緑釉陶器、墨書土器 (人物画)、人面墨書土器、動物 遺体(ウマ、イヌ)	無	-	阿波国府内で廃棄 された堆積した自然 流路。動籍木 筒、物忌札、銅 印、緑釉陶器、墨 書土器、銚帯出 土。
	4枚					1273	27.4	1.2	0.1			-	
	3枚束					1274	35.2	1.7	0.3			-	
	1枚					1275	34.4	1.6	0.4			-	
	9枚まと まって 出土					1276	26.6	1.7	0.3			-	
	11枚束					1277	18.8	1.0	0.15			-	
	2枚					1278	18.6	1.3	0.4			-	
	4枚束					1279	35.0	1.7	0.3			-	
	4枚束					1280	(6.3)	1.2	0.2			-	
	3枚					1281	(9.7)	1.4	0.2~ 0.4			-	
	3枚					1282	(9.8)	(1.6)	0.2			-	
	1枚					1283	(15.7)	1.7	0.3			-	
	1枚					1284	(13.7)	1.3	0.2			-	
		1本				1285	(13.9)	(1.7)	0.6			ヒノキ	
	2枚束					1286	(9.6)	1.5	(1.5)			-	
	2枚					1287	(6.9)	1.4	0.2			-	
	2枚		1288	(9.5)	1.1	0.2	-						
	1枚		1289	(10.2)	1.8	0.3	-						
	1枚		1290	(7.1)	1.0	0.3	-						
	1枚		SR3001南 区(05-2)	Ⅳ	9世紀世 紀後半~10 世紀前半	1529	(20.2)	1.8	0.2	人形、馬形、刀形、紡織具形、棒 状祭祀具、斎串、天秤棒、木札、 箸、曲物、土師器、須恵器、黒色 土器、動物遺体(ウマ、ウシ、イ ヌ)	黒色土器	-	
	1枚		SR3001南 区(04-1)	Ⅳ	9世紀世 紀後半~10 世紀前半	1955	(7.4)	1.2	0.3	横櫛、円筒状人形、剣形、刀子 形、矛形、戈形、鏝形、紡織具 形、斎串、下駄、箸、杓子、紡織 具、曲物、挽物、柄、榑、編台、 編棒、題籤軸、籌木、火付棒、墨 書土器、土錘、動物遺体(ウマ)	漆器椀 (外面黒 漆内面赤 漆)	-	
	2枚束					1956	(32.0)	(2.5)	0.2			-	
	1枚					1957	(27.1)	1.8	0.6			-	
	1枚					1958	(10.2)	(1.7)	0.2			-	
	6枚束					1959	(10.4)	(1.2)	0.2			-	
	1枚		SR3001南 区(04-1)	Ⅴ	8世紀後半 ~9世紀前半	2177	(11.1)	(1.6)	0.3	横櫛、人形、馬形、舟形、刀子 形、刀形、紡織具形、斎串、棒状 祭祀具、琴柱、木札、曲物、挽 物、題籤軸、籌木、土師器、須恵 器、墨書土器、土錘、動物遺体 (ウマ、ウシ、イヌ)	内外面赤 彩土師器	ヒノキ	
1枚		SR3001南 区(07-1)	Ⅳ	9世紀世 紀後半~10 世紀前半	2448	(7.5)	1.1	0.3	横櫛、人形、斎串、棒状祭祀具、 曲物、土師器、須恵器、土錘、動 物遺体(ウマ)	内外面赤 彩土師器	-		
4枚束		2449	31.9	1.6	0.4	-							
1枚		SR3001南 区(07-1)	Ⅴ	8世紀後半 ~9世紀前半	2480	30.9	3.2	0.2	人形、剣形、斎串、木札、曲物、 木錘、榑卷棒、籌木、土師器、土 錘	無	-		
1枚		SR3001 3 区西	6	-	12	(10.8)	2.9	0.35	織機、曲物、土師器、黒色土器	黒色土器	-		
3枚		SR3001 3 区西	8	10世紀前 半	33	(23.0)	1.6	0.3	斎串、棒状祭祀具、箸、曲物、		-		
4枚表面 に墨痕					34	32.9	1.4	0.3			-		
1枚		SR3001 3 区西	9	10世紀前 半	51	(6.9)	1.45	0.25	斎串、棒状祭祀具、琴か、箸、曲 物、土師器		-		
1枚		SR3001 3 区北	7	10世紀後 半~11世 紀初頭	89	(8.0)	1.4	0.4	織機、曲物、土師器		-		
1枚		SR3001 3 区東	7	10世紀後 半~11世 紀初頭	123	(27.1)	1.3	0.4	人形、鳥形か、鐺形か、斎串、棒 状祭祀具、箸、曲物、織機、籌 木、火付棒、土師器、瓦		-		
1枚					124	(8.5)	1.7	0.35			-		
1枚		SR3001 3 区東	8	10世紀前 半	205	(3.2)	1.5	0.25	人形、刀形、舟形、斎串、棒状祭 祀具、箸、織機、横槌か、柄、編 棒、曲物、籌木、火付棒、土師 器、黒色土器	黒色土器	-		
	1本	SR3001 3 区東	12	9世紀代	400	27.6	1.5	0.5	人形、斎串、棒状祭祀具、横櫛、 箸、下駄、曲物、題籤軸、籌木、 火付棒、土師器、黒色土器、瓦	黒色土器	-		

表8 扇出土遺跡一覧表(8)

遺跡名 文献番号	檜扇	扇子	出土 遺構	出土 位置	扇出土 遺構の時期	掲載 番号	扇骨長 (cm)	扇骨幅 (cm)	扇骨1 本の厚 (cm)	扇以外の出土遺物	黒色・赤 色土器・ 木器の有 無	扇樹種	遺跡の性格	
柳之御所 跡第21・ 23・28・ 31・36・ 41次 文献12		1本	21SD1外郭 を区画する 大規模な 堀の東 南部分	集中 して 出土 する 箇所 2箇所	12世紀後 半代	563	(18.70)	0.90	0.30	立体人形、鑑形、陽物形、刀形、 笄形、五輪塔形、横櫛、鞘、刀子 柄、下駄、物差、曲物、折敷、 箸、漆刷毛、匙状木製品、杓子、 篋状木製品、糸巻、紡輪、御簾 鏝、編針、付札状木製品、櫛齒状 木製品、笹塔婆、火鑽板、かわら け、墨書土器	内面炭 素・炭化 物吸着か わらけ16 点	アス ナロ	祝府木簡、四耳 壺、白磁水注、梅 瓶、火舎、花瓶、 八稜鏡、円鏡、琥珀、水晶、ガラ ス、鉄鈴出土。寝 殿造の対の屋の絵 が描かれた折敷、 「人々給納日記」 が書かれた折敷出 土。11世紀末から 12世紀末の約100年 間にわたって奥羽 を支配した平泉藤 原氏に関連する遺 跡。12世紀後半代 の遺跡で、『吾妻 鏡』に記載された 「平泉館」（政 庁）に相当する可 能性がある。	
		1本					564	(7.20)	0.90			0.20		アス ナロ
		1本					565	(7.00)	1.80			0.30		スギ
		1本	23SD34			915	(7.60)	1.10	0.50	刀子柄、曲物、草履状木製品、か わらけ、白磁水注	内面煤付 着かわら け2点、 タール付 着かわら け4点	スギ		
		1本	41SD2外郭 を区画する 大規模な 堀の北 西部分。	溝に 架か つて いた橋 のそば から多 数出土	12世紀後 半代	1130	(19.10)	1.30	0.50	杵形、碇形、糸巻、刀子柄、篋状 木製品、下駄、曲物、折敷、杓 子、箸、羽子板状木製品、竹ト ンボ状木製品、独桑、笹塔婆、火鑽 臼、かわらけ、穿孔の有るかわら け	二次焼成 内面煤付 着2点、 タール付 着かわら け1点	スギ		
		3本バラ				1131~ 1133	23.10	1.50	0.50			スギ		
		2本束	21SE2	最下層	12世紀後 半代	1653	(21.00)	1.20	0.30	木簡、刀子柄、下駄、漆器、折 敷、土師器皿35点、胡桃・桃の 種、ウリ科種子、かわらけ、青磁 碗	漆器、 タール付 着土師器 皿1点	スギ		
		1本	28SE4	下層 21層		2356	(6.10)	2.10	0.30	人形、刀子柄、漆器、箸、曲物、 折敷、糸巻、笹塔婆、土師器皿 247点、人面墨書かわらけ、白 磁、ウリ科種子	漆器、内 面炭化物 付着かわ らけ2点	アス ナロ		
		1本	28SE5	4層	12世紀後 半代	2405	(7.10)	1.30	0.40	木簡、立体人形、横櫛、折敷、か わらけ、ウリ科種子、焼けた白 磁・青白磁	炭素付着 かわらけ 2点	スギ		
		6本バラ	28SE17	9層	12世紀後 半代	2807~ 2812	(23.80)	0.90	0.30	木簡、櫛齒状木製品、刀子柄、か わらけ、瓦、刀子	煤付着か わらけ1 点	竹		
		1本	21SK55	最下層		3519	26.10	1.00	0.30	扇骨状木製品、折敷、箸、曲物底 板、笹塔婆、かわらけ、ウリ科種 子		-		
	1本	23SK83便 所遺構	最下層	12世紀後 半代	3677	(26.80)	1.10	0.40	青白磁合子蓋、かわらけ、墨書土 器、チュウ木(多数)、ウリ科種 子、梅の種、鉄鈴		スギ			
柳之御所 遺跡50次 文献13		1本	50SE3	3層	12世紀	4006	(12.40)	1.70	0.40	墨書木片、印章、櫛、糸巻、もの さし、宝塔、曲物底、箸、方形曲 物、折敷、篋、刀子柄、下駄、か わらけ、漆布に覆われた白磁四耳 壺、白磁皿、常滑広口壺、渥美 壺、渥美片口鉢・壺・壺、漆塗り 用途不明木製品（底面両端に布付 着）	かわらけ 内面に油 煙付着。 漆塗り用 途不明木 製品。漆 布で覆わ れた白磁 四耳壺	-	「警前村印」銅 印、漆布で覆われ た白磁四耳壺完形 品出土。奥州藤原 氏に関連する居館 「平泉館」か。	
柳之御所 遺跡52次 文献14		1本	52SE8		12世紀	5054	25.00	1.00	3.00	木簡、刀形、横櫛、円盤状、漆 器、折敷、箱、曲物、杓子、櫛、 木槌、箸、刀子鞘、多数のかわ らけ、常滑（壺、片口鉢）、白磁 壺、緑釉、中国陶器壺、丸瓦、平 瓦	かわらけ 内面に油 煙付着が 少数有。	スギ		
		1本				5055	25.00	1.00	3.00	スギ				
		4本束				5050~ 5053	45.00	2.00	0.50	スギ				
柳之御所 遺跡55次 文献15		3本	55SE1		12世紀前半	-	-	-	-	かわらけ、木簡、漆器、鞘、箸	漆器			
柳之御所 遺跡56次 文献15		1本	56SD38居 館の外周 を巡る堀		12世紀	4047	(14.00)	1.30	0.50	かわらけ、白磁、青白磁、瓦、柱 状高台、壁土、下駄、鑑、箸		スギ		
志羅山遺 跡第84次 文献84		2本束	10号溝		12世紀	10	(17.20)	0.90	0.40	下駄、装飾用金具、三角形布製 品（烏帽子）	無	-	平泉の官庁街。高 い生活水準の空 間。『吾妻鏡』に ある「高屋」「倉 町」に相当か。白 磁水注、石製腰 帯、水晶、烏帽子 出土。	
志羅山遺 跡第14・ 25次 文献11		1本	SE5	15層	12世紀	21	24.50	1.00	0.40	漆器碗、下駄、折敷、曲物、箸 101点、羽子板状木製品、刀形、 土師器皿84点、青磁、白磁、炭化 物、金属製品、獣骨	漆器、 タール付 着土師器 皿6点	ヒノ キ属 類似 種		
志戸田縄 遺跡第3 次 文献42		2本	SD4 屋敷 区画溝		12世紀後 半代	52- 122、 123	(13.10)	1.60	4.20	下駄、漆刷毛、小刀鞘、須恵器、 土鈴、碇石、馬齒	無	スギ	屋敷跡	



表9 扇出土遺跡一覧表(9)

遺跡名 文献番号	檜扇	扇子	出土 遺構	出土 位置	扇出土 遺構の時期	掲載 番号	扇骨長 (cm)	扇骨幅 (cm)	扇骨1 本の厚 (cm)	扇以外の出土遺物	黒色・赤 色土器・ 木器の有 無	扇樹種	遺跡の性格
山岸遺跡 文献77		1本	SD10		10世紀～ 12世紀後 半	72	(13.80)	1.70	0.40	杓子、糸巻、浮子、コモツチ、円 形板、楔、部材、漆付着須恵器坏		スギ	9世紀後半～10世紀 は製塩土器、漆バ レット、緑釉短頸 壺が出土。12世紀 末は木筒、白磁四 耳壺、青白磁梅瓶 出土が出土し名主 クラスが存在す る。13世紀中頃は 沼河郷(保)の地 頭名越氏(北条氏 一門)に関連した 遺跡。13世紀末に は名越氏の別宅あ るいは接客の場 (庭園を持つ建物 が建つ)も兼ねた 北陸経営の拠点。
		1本				1	89	(16.50)	1.60			1.40	
		8本	SR3194	2b	9～10世紀	170～ 177	(24.60)	1.60	0.50	斎串、荷札状木製品、刀子形、杓 子、曲物、浮子、黒色土器、製塩 土器、須恵器、灰釉陶器	黒色土器	スギ	
		3本束	SR512	6	12世紀後半	285	(19.50)	1.60	0.60	横櫛、木筒状木製品、斎串、箸、 糸巻、コモツチ、チキリ、円形 板、方形板、槽、火鑽棒、土師質 皿、白磁、珠洲壺・甕		スギ	
		1本				287	24.20	1.20	0.50		スギ		
		1本	SD3495	1	13世紀末	405	(16.40)	2.00	0.40	-		-	
		3本	SE4404	4	13世紀	436～ 438	(9.10)	2.10	0.30	箸、草履芯		-	
		1本	12R3	Ⅲe	12世紀後半	1059	14.20	1.70	0.20	呪符、舟形代、杓子、ヒョウタ ン、糸巻、浮子、コモツチ、円形 板		-	
		1本	13S15	Ⅲe	12世紀後半	1060	7.50	2.50	0.80			-	
		1枚	13P21	Ⅳa'		1082	(17.30)	2.60	0.60	木筒、漆器、箸、円形板、コモツ チ	漆器	スギ	
		1本	13S7	Ⅲe～d	12世紀後半	1083	24.20	1.20	0.20			-	
		1本	16E16	Ⅲa		1197	(12.90)	1.80	0.50	斎串、漆器、鞘、円形板、多角形 板	漆器	-	
	1本				1198	(18.10)	1.80	0.60			-		
寺前遺跡 文献75		3本束	SB302-P12		12世紀後 半～13世 紀代	77	(18.90)	1.10	0.40	箸、漆器皿	漆器	スギ	陸路および水上交 通の中継地点。古 代には官道が通過 する中世において も重要な位置をし める。在地有力者 が街道沿いに屋敷 を構え、鑄物、漆 器等の生産と販売 流通という経済活 動を行う。蘇民将 来木筒出土。国衙 領。
		3本束	道状遺構		12世紀後半	401	36.60	2.00	1.60	箸、漆器、紡錘車、折敷	漆器	スギ	
		3枚	13B、14C23		12世紀後半	515～ 517	(21.30)	2.10	0.40	人形、動物形、刀形、杓子、漆 器、箸、下駄、折敷、紡錘車	漆器	スギ	
		3枚	A2区 P1		12世紀後半	586～ 588	(16.40)	1.90	0.40	挽物粗型、挽物椀底部か		スギ	
		1枚	出土位置不明			903	(12.30)	1.80	0.10			スギ	
		1本	11C11周辺	三		1007	(15.10)	1.00	0.30	折敷		針	
		1枚	不明			1188	(11.00)	1.10	0.50			針	
	4本束	11C24			1189	33.60	1.40	0.30	漆器	漆器	スギ		
水走遺跡 第3次 文献40		7本束	No10、11 ビット溝1	第10 層上 面	鎌倉時代 末期(13世 紀後葉)	400	17.60	1.40	0.15	下駄、曲物底板、板状木製品、 杭、土師器大皿、ウマの歯、桃の 種		不 へ こ ま たは ヒ ノ キ	-
小坂居付 遺跡 文献78		1本	SD112屋敷 地区画溝	8	13世紀後半	57	22.20	2.20	0.30	斎串、篋、草履芯、箸状木製品、 曲物、有孔円板、刀子、折敷		スギ	屋敷地。刀子の 柄・鞘を生産し、 柄に唐木の紫檀を 使用。紀年銘のある 芽札、米の品種 を書いた種子札、 呪符、漆器出土。
子安遺跡 文献51		1本	SE20807	底面	中世後期	1683	22.00	0.80	0.20	漆器椀、折敷、曲物、杓	漆器	-	中世後期の区画溝 を有する屋敷地。
大師東丹 保遺跡 Ⅱ・Ⅲ区 文献91		6本束	包含層 SD上層 B-38	Ⅱ区 第1 面	13世紀中 葉～14世 紀初	176	35.60	1.20	0.60	呪符木筒、斎串、人形、刀形、陽 物形、手鏡形木製品、横櫛、下 駄、草履芯、漆器椀・皿・曲物、 折敷、曲物、箸、板杓子、糸巻、 手押木、木錘、網代、青磁、白磁 四耳壺、土師器皿、鍋	土師器皿 内外面煤 付着	ヒノキ	屋敷に附属する祭 祀場。雨止祈願呪 符、馬下顎出土。
砂山中道 下遺跡 文献73		1本束の 内の3本 が残 存。閉 じて要 を上に した状 態で出 土	SE17(集 落の中心 の掘立柱 建物SB3に 付属する 井戸)	6	鎌倉～室 町(14世 紀)	21	33.50	2.50	0.30	箸状木製品、棒状木製品、漆器 椀、織機?、中世土師器、珠洲播 鉢、甕類片、土錘、鍬、礫点、炭 化米	漆器椀1 点	ヒノ キ科	東大寺領加地荘に 関係した在地有力 者の住まい。火葬 跡から漆器皿と人 骨出土。呪符木 筒、卒塔婆など16 点の木筒出土。
姫御前遺 跡Ⅰ 文献74		1本	4A8	Ⅱb	14世紀後 半	216	(16.10)	1.50	0.30	木筒、人形、刀形、下駄、箸状木 製品、棒状木製品、銭貨		スギ	湿地的な環境で祭 祀が行われた。茶 の湯や香を嗜むこ とのできる比較的 財力のある階層。

表10 扇出土遺跡一覧表(10)

遺跡名 文献番号	檜扇	扇子	出土 遺構	出土 位置	扇出土 遺構の時期	掲載 番号	扇骨長 (cm)	扇骨幅 (cm)	扇骨1 本の厚 (cm)	扇以外の出土遺物	黒色・赤 色土器・ 木器の有 無	扇樹種	遺跡の性格
千葉地東 遺跡 文献23		7本束	22号溝		13世紀中 頃～14世 紀初	9	35.30	1.40	0.35	青白磁梅瓶、土師器皿、花文漆器 碗・皿、刀子柄、石鍋、銅銭	漆器	-	古代役所推定地
		1本 団扇力	南西側河川	麻植土層		29	(18.40)	2.20	0.70	横櫛、竪櫛、杓子、へら状木製 品、花文漆器碗・皿、将棋駒、青 磁、白磁四耳壺、山茶碗、土師器 皿、刀子、古銭、骨製筭	漆器	-	
		3本	南西側河川	麻植土層		33	26.30	1.20	0.40	青磁、白磁、青白磁(梅瓶、合 子、水注)、二彩盤、緑釉、土師 器皿、横櫛、竪櫛、陽物、花文漆 器碗・皿、下駄、板草履、曲物、 陽物、土製紡錘車、土製円盤、埴 塙、骨製筭、石鍋、刀子、銅銭	漆器	-	
		3本	北東側河川	3砂層		220	(17.10)	1.60	0.30	青磁、青白磁合子、緑釉、四耳 壺、山茶碗、火鉢、土鍋、石鍋、 瓦器、土師器皿、墨書土器、瓦、 土製円盤、土錘、羽口、漆器、横 櫛、下駄、卒塔婆、呪符、陽物、 独楽、付札、刀形、火鑽板、小 刀、刀子、紡錘車、銅銭	無	-	
		1本	南西側河川	覆土		254	(16.30)	1.20	0.30	青磁、白磁四耳壺、土師器皿、土 師器皿墨書、舟形木製品、木札、 有孔土製円盤、土錘、骨製筭、刀 子、銅銭		-	
		1本	北東側河川	4砂 層上 部		69	(15.20)	0.90	0.30	下駄、横串		-	
		4本束	包含層	第5層		223	35.40	1.80	0.60	横櫛		-	
		5本束	包含層	第7層		71	(20.60)	1.50	0.40	横櫛、陽物、下駄、刀形代		-	
	5本束	側溝		96	25.20	1.00	0.60			-			
草戸千軒 町遺跡Ⅱ 文献83		1本	SD1375		13世紀	559	(16.40)	2.00	0.40	人形、鼻縁、箸状木製品、担架 状・格子状建築部材、円形板、折 敷、漆器、曲物、下駄、草履、木 槌、火鑽棒		-	流通・商取引関連 施設。呪符木簡 (不動明王と五字 文珠、五大菩薩) と記した柿経など 出土。井戸、溝か ら室町時代の鏡4 点出土。
		1本	SD3190	最下 層	13世紀後 半	742	(19.50)	2.00	0.30	付札木簡、舟形、独楽、箸状木製 品、杓子状木製品、円形板、箱側 板、青白磁、折敷、漆器、曲物、 横櫛、下駄、草履状木製品、柄、 へら	漆器 (蓋、 椀)	-	
		2本束			743	38.20	1.50	0.30			-		
		1本	SE3275		13世紀	758	(30.70)	1.50	0.40	付札木簡、穂、人形、横櫛、鞘、 箸状木製品、折敷、円形板、杓子 状木製品、曲物、栓、漆器、下 駄、草履状木製品、鞘、へら、土 師質土器碗、備前・常滑・亀山 壺、東播系須恵器播鉢、青磁・白 磁、骨角製養子・針、石鍋、筭	漆器	-	
		7本束	SG2740	下層	14世紀	693	37.90	2.00	0.30	人形、舟形、刀形、陽物、穂杖、 穂、箸状木製品、羽子板状木製 品、板塔婆、榎、籠、円形板、曲 物、桶側板、漆器、折敷、杓子状 木製品下駄、草履状木製品、へ ら、編具		-	
		6本束	SG3060		14世紀	726	35.50	1.60	0.40	紀年銘墨書木札、人形、舟形、陽 物、穂、箸状木製品、杓子状木製 品、柱状塔婆、板塔婆、五輪塔、 宝篋印塔、折敷、曲物、蓋板、箱 側板、桶側板、栓、円形板、筭、 下駄、草履状木製品、榎、柄、 鞘、へら、中国製陶磁器、朝鮮産 磁器碗、土師質土器、砥石、イ ヌ・ウシ・ウマの骨	漆器 (椀、 皿、片口 鉢)	-	
浦廻遺跡 文献71		8本束	4C14	VIIIy	13世紀後 半～14世 紀前半	58	32.90	1.70	0.2～ 0.6	木筒(多宝塔及び地藏菩薩等、南 無阿弥陀佛、南無大日如来、柿 経)の中に箸、陽物形、刀形、箸(人 骨の中に箸)、卒塔婆、下駄、杓 子、漆器(椀・皿・片口鉢)、曲 物、蓋、折敷、箱、火鑽臼、草履 芯、刀子鞘、土師器質皿、骨 (人・犬)	漆器	スギ	「元應二年」 (1320)と記された 卒塔婆出土。水辺 における葬送・供 養に関連した遺 跡。村の祭祀場も しくは祭祀具の廃 棄場。
清洲城下 町遺跡Ⅳ 文献30		6本束	旧五条川 (NR4001 4群)		15世紀後 葉～16世 紀前葉	166木	10.20	1.00	-	紀年銘卒塔婆、柿経、羽子板状木 製品、木胎漆器椀、折敷、桶、 箸、籠、陶磁器(瀬戸美濃、常 滑、信楽、楽、丹波、備前、唐 津、朝鮮、中国産)、天目茶碗、 花瓶、香炉、瓦、壁土、鑄型、金 属製品、土師器皿(墨書、穿孔、 刻書)、土師器鍋・釜、人骨、刀 子、古銭、硯、基石、数珠	土師器皿 にタール 付着、漆 器椀(黒、 赤)	-	城下町内部の川港 と祭祀空間。卒塔 婆、柿経(「妙法 蓮華経」「金剛般 若経」)。木製形 代の龍頭上半部に 黒と赤の彩色あ り。

※扇：檜扇と扇子の両方を含む。宮都からは多数出土しており、今回はそれ以外の遺跡を中心に集成している。

※要が残存しているものを束とした。

表13 井戸出土まなこ一覧表(1)

遺跡名 文献番号	遺構名	遺構の時期	まなこ	その他遺物	黒色・赤色 土器・木器	打欠	まなこ出土状況等	遺跡の性格
興福地遺跡 文献27	SE3	鎌倉時代初	小型片口壺 (美濃須衛産)	山茶碗・皿、美濃須衛産、土 師器皿、伊勢型鍋、白磁碗、扇 子	白と黒の セット山茶 碗	有	片口の横を内面側から故意に 打ち欠いている。埋井祭に使用 した道具とともに、井戸上 層にまとめて捨てられる。	荘園関連施設か
榎原遺跡 文献62	第三号井戸 第十二号井戸	奈良時代 奈良時代	曲物				井戸底から出土。 井戸底から出土。	
嶋上郡衛跡 文献55	井戸	平安時代中頃	二枚の合わせ口土 師質皿（「天竺大 神王」「十二神 王」の墨書有）	斎串、横櫛、曲物、桃核、黒色 土器、灯明皿、羽釜、土釜、緑 釉陶器、灰釉陶器、マツカサ、 モモの種子、ドングリ・ヒョウ タンの実	黒色土器A2 点、B8点、 灯明皿7点		井戸底から出土。	嶋上郡衛
中畑遺跡Ⅱ 文献45	SE4	8世紀末（埋め 戻し）	須恵器双耳壺	斎串、椀扇か短冊形薄板、土師 器高坏脚筒部に細い角棒を挿入 したもの、ヒョウタンに先の焦 げた燃えさし状の棒を差し込ん だもの、杖状木製品、土師器高 坏脚筒部、墨書土器、ガラス埴 塼	10世紀中頃 に浅い窪地 になった井 戸枠に黒色 土師器杯が 入れられる。	有	井戸中位に横位で出土。口縁 部を打ち欠く。	栗太郡衛関連遺 跡。ガラスの埴 塼出土、官営工 房的施設の存在 が推定される。
	SE6	7世紀中頃	須恵器広口壺	土師器壺、須恵器高坏	無	有	底面から20cm上で横位で出 土。口縁部を打ち欠いている。	
矢倉口遺跡 文献43	SE06	8世紀後半～10 世紀中葉	完形須恵器壺1個体	皇朝十二銭（和銅開珮1枚、萬 年通宝6枚、神功開宝14枚）。 井戸中位から土師器杯120枚以 上、黒色土器碗、箸、曲物、桃 種子。	黒色土器 (10世紀 代)	無	V層最下層、井戸底部中央か ら、完形の須恵器壺1個体と ともに壺下層より皇朝十二銭 が20枚敷き詰められたように 出土。	大規模な倉庫群 の検出。木沓、 尺、椀扇、墨書 土器、円面硯、 緑釉陶器出土。 東海道の要衝に 所在する、規格 性をもつ官衛的 遺跡群。
寺家遺跡 文献8～10	SE02	9世紀末～11世 紀前半	井戸枠と同一形態	隆平永宝1枚、斎串1枚、円盤形 木製品、ヒョウタン1個体分、 墨書土器			井戸枠と同一形態で井戸底に ある。	気多神社政庁。
戸水大西遺跡 Ⅰ 文献26	SE02	9世紀前葉	須恵器双耳瓶、肩 衛壺	井戸廃棄時に須恵器杯の中に小 瓶が置かれる。堀方から斎串出 土	無	無	井戸底から須恵器双耳瓶1点 と肩衛壺1点が横向きに出 土。井戸構築時の鎮納。	溝で区画された 官衛的遺跡。紀 年名木簡、人 形、馬形、舟 形、「宿家」 「大市」など施 設を示す墨書土 器、漆器、石 帯、瓦、鈿出 土。
戸水G遺跡 文献31	SE1111(大 型横板組井戸)	9世紀末～10世 紀初	須恵器双耳瓶	椀扇、柄杓、曲物、木皿、箸状 木製品、須恵器、土師器	無	有	井戸底に埋納。口縁部を打ち 欠く。	港湾施設的性格 の強い遺跡。
山王遺跡 多賀前地区 文献89	SE50	10世紀前葉	土師器短頸壺	土師器（坏5点、高坏1点）、赤 焼土器（坏1点）、灰釉陶器、緑 釉陶器	土師器短頸 壺、土師器 坏にヘラミ ガキ後黒色 処理		不明	推定、国守の館
上野遺跡 文献92	SE01	11世紀前後	灰釉陶器長頸壺	土師器皿、土師器壺、灰釉陶 器、「實平」墨書土器、土錘、 土製支脚、砥石、瓦、鉄製品	無	有	頸部を打ち欠き井戸底から出 土。	人名の墨書土器 出土。
柳之御所遺跡 50次 文献13	50SE3	12世紀	白磁四耳壺	墨書木片、印章、扇子、櫛、糸 巻、ものさし、宝塔、曲物底、 箸、方形曲物、折敷、籠、刀子 柄、下駄、土師器皿、白磁皿、 常滑広口壺、瀝美壺、瀝美片口 鉢・壺・甕	漆布で覆わ れた白磁四 耳壺		井戸底から出土。	推定、平泉館
志羅山遺跡 文献11	1号井戸	12世紀	白磁水柱（完 形）、柄杓（曲物 部）	櫛、漆器、握柄状木製品、土師 器皿、瓦、桃の種、栗、クルミ	漆器	無	注口が下で口縁部が南西側、 杓は裏返して曲物部が北東側 と対称の位置で出土。井戸鎖 めに埋納されている。	平泉の官庁街。 高い生活水準の 空間。「吾妻 鏡」にある「高 屋」「倉町」に 相当か。白磁水 注、石製腰帯、 水晶、烏帽子出 土。

表14 井戸出土まなこ一覧表(2)

遺跡名 文献番号	遺構名	遺構の時期	まなこ	その他遺物	黒色・赤色 土器・木器	打欠	まなこ出土状況等	遺跡の性格
桜町遺跡 文献4、6	SE01	13世紀前半	水瓶（珠洲産）	多量のトチの実、連函下駄、箸状木製品、龍泉窯系青磁碗、白磁、下駄、杓子、曲物、漆器碗、骨片、中世土師器皿6点・碗5点、珠洲鉢3点、甕破片	珠洲鉢内面に煤付着1点	有	井戸底中央に正位で据えられている。口縁部と注口部を故意に打ち欠き、注口部には箸状木製品が詰め込まれている。	在地領主層の住居（館）
大町・縄手遺跡 文献5、6	SE01	13世紀前半	水注（珠洲産）	トチの実、箸状木製品		有	口縁部と注口部を打ち欠き横位に納置されている。注口に箸状木製品が差し込まれている。	崇徳院御影堂領大屋庄穴水保に係る中世開発領主の館跡。水陸交通上の要所に立地した集落。
御館遺跡 文献6	SE02	13世紀前半	小型壺（珠洲産）	柄杓、漆皿、折敷、曲物底板、箸状木製品、不明木製品、中世土師器20点	内外面に黒色漆のある漆皿1点	有	口縁部を打ち欠いている。井戸東側から出土。	御館遺跡から「大般若経転読」の墨書。
美麻奈比古神社前遺跡 文献4、5、6	SE01	13世紀前半	蓋付柄杓（曲物、柄なし）	人頭大の石2個、中世土師器7点、青磁、箸状木製品、トチの実、クルミの種子	無		井戸底に据えられ、左右に人頭大の石あり。	
上ノ垣外遺跡 文献88	SE42	13世紀初	二つ合わせた山茶碗	櫛、「承元」年十二月十日の線刻の有る栴、完形山茶碗、伊勢型鍋、川原石（50cm深で5個、70cm深で7個）	有	無	伊勢型鍋の中に入って井戸中位から出土。	東寺領川合・大國荘の施設に関連する可能性あり。
草山遺跡 文献87	SE140	鎌倉末～室町	伊勢型鍋			有	底を打ち欠いた鍋の上に曲物があり、それを固定するように三方に石が置かれる。	集落跡。

※まなこ：甕や壺が精霊や神、または棲家や依り代として崇敬される習俗がインドにみられる（松村武雄1930「井戸の考古学」より）。壺や瓶、甕がほぼ完形の形であるもの。口縁部が故意に打ち欠かかれているもの。